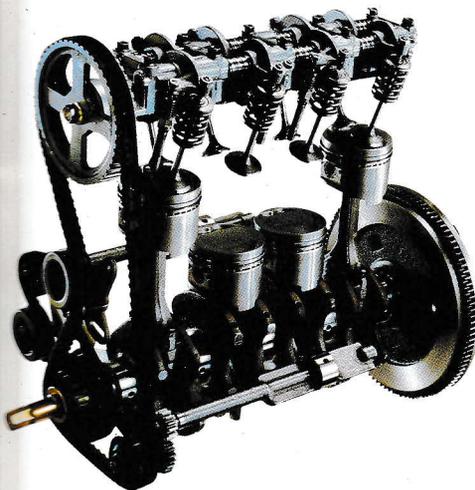


サイレントシャフト技術をポルシェが使う。

●真の実力をもつ者は大げさに吼えない
高性能エンジンを語る時、
しばしば「吼える」という表現が使われます。
しかしスタリオンエンジンは
低く、しかも力強いサウンドが魅力です。
三菱独自のサイレントシャフトを装着。
クランクシャフトの両側に1本ずつ、上下に
ずらして装着された2本のシャフトが
クランクシャフトの2倍の速さで回転し、
干渉の原理で、エンジンの上下振動と
回転振動を打ち消します。
4気筒エンジンで8気筒なみの静かさ、
なめらかさを生むサイレントシャフト。
この技術は西独ポルシェ社に技術供与され、



新開発の“ポルシェ944”に採用されています。
またクランクシャフト先端にトーションダンパを
設けて、振り振動と騒音を低減。

さらにチェーンノイズのないコグベルト、
高温時のみフル回転するサーモタイプ冷却
ファン、空気吸入音を低く抑えた外気導入式
エアクリナーケース、
エンジンと排気管のジョイントにバネを介して
振動伝達を遮断したバネ式排気管継手など、
騒音・振動対策に万全を期しています。

●コンシールドドリップ&フルドア

静かなエンジンを載せたボディのすみずみに、
静粛性への配慮がゆきとどいています。
なめらかなフラッシュサーフェスボディが
風切音を追放。

とくにドリップチャンネルを埋込んだコンシールド
ドリップと、一体造形のフルドアが
ボディ表面のフラッシュ化に役立っています。

さらに二重トールボードや一体成形カーペット
などの豊富な遮音材、
ノイズの少ない高精度ターボユニット、
3ジョイントプロペラシャフト(GX)などが
静かで快適な走りを生んでいます。

●オートエアコンなどの空調システム
希望する温度を設定すれば、
あとはコンピュータが空調をコントロールする
オートエアコン(GSR-X)。
日射量、室温、ダクト内温度をセンサがとらえ、
温度と風量を自動制御します。

クーラの必要がない場合にはコンプレッサを
自動的にOFFにするエコミー回路つき。
暖房時には、ファンがOFFでも
走行風で室温をコントロールします。
他の車種にはエアミックス式ヒータを採用。
温風、涼風が思いのままにえられ、
デフロスタ使用時にも顔に涼風を送るなど、
微妙なコントロールができます。

温風吹き出し口を数多く設けたシャワーダクト
方式ですから、

足元だけでなく、膝までムラなく暖まります。

●充実したオーディオシステム

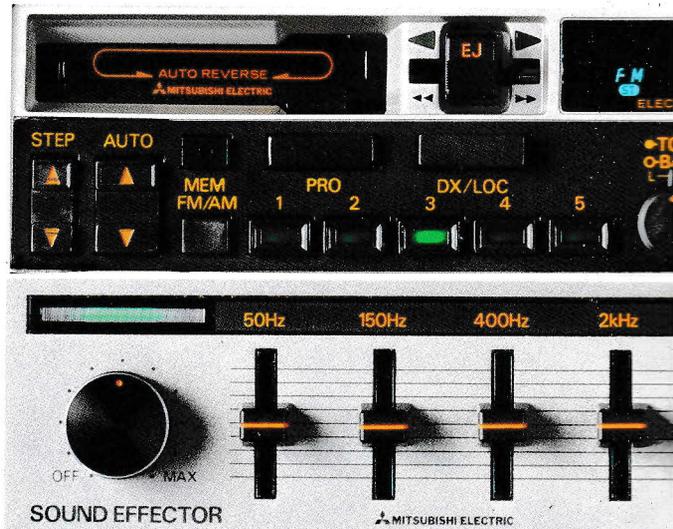
電子同調AM/FMマルチラジオ&カセット
ステレオ(GSR-III-X)。
マイコン制御で周波数のずれをなくし、全音域
を7秒で自動探局。

AM/FM各5局を記憶し、選局できます。
車室内の密室感をなくして音にひろがり
と残響効果を与えるサウンドエフェクタと
5つの音域の音量を調整して自由な音質を
楽しめるイコライザを採用。

スピーカーは8スピーカー。インストルメントパネルと
ドアに左右各1スピーカー、そして
リヤシェルフ左右にコアキシャル型2ウェイ
スピーカー(2スピーカー)を1セットずつ配しています。
GSR-IIとGXにはAM/FMマルチラジオ&
カセットステレオを採用。

ドルビーNR回路内蔵、メタルテープ対応。
スピーカーは4スピーカー。

GXには、さらにサウンドエフェクタとイコライザ、
そして、
車内の雑音の大小に応じて音量を自動調整
する自動音量補正システム=アクセスも
採用されています。



サウンドエフェクタ、イコライザ付の電子同調AM/FMマルチラジオ&カセットステレオ(GSR-III-X)



コンシールドドリップ構造の高剛性フルドア



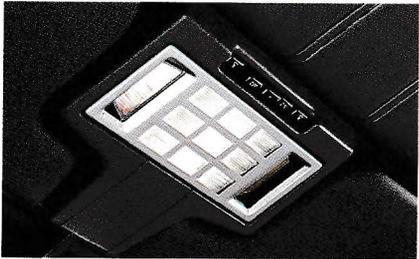
コアキシャル型2ウェイのリヤシェル



空調を自動制御するオートエアコン(GSR-X)



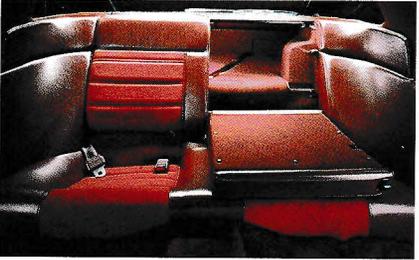
デジタルクォーツ時計(GSR-III-X)



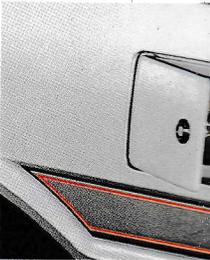
ツーリングに欠かせないマップランプ付のルームランプ



アームレスト付フロアコンソール



静かな室内を機能的に使える1/2スプリットタイプリヤシート



便利なフューエルリッドオーバー